

〈第23回〉西原7町内子ども会 「新入生歓迎会」

育成会会長 木下かね子、副会長 加藤洋子

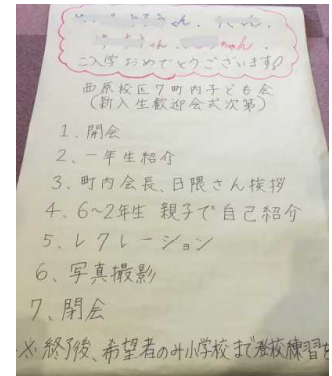
令和3年4月11日（日）10時から11時まで、町内にある新南部5丁目公園にて「新入生歓迎会」を開催しました。

参加者：児童18人、幼児3人、保護者13人 ※少ないですが、欠席者は1世帯のみで、ほぼ全員参加でした。

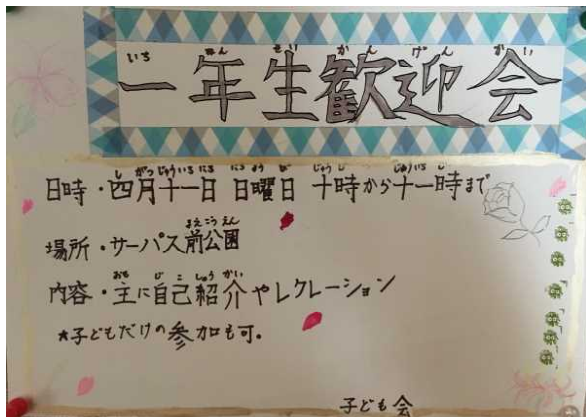
進行は写真の式次第の通りです。

6年生の女子2人が、掲示板に貼る告知のポスターを手書きし、レクリエーション内容(音楽に合わせてジャンケン列車・腰紐をつけてディスタンスを取りました)を考え、当日は司会進行をしてくれました。

遊具の準備は上級生が主に頑張ってやってくれました。名札を付けて、お互いに名前を覚えて貰える様に工夫しました。



式次第



6年生手作りのポスター



上級生によるディスタゲッターの組み立て



司会進行の6年生



1年生(家族)紹介

一年生は、すぐにお兄さんやお姉さんに慣れてとても楽しんでいました。



楽しかったゲーム：ジャンケン列車(腰紐でテイスタンスを確保)

終了後には、1年生とその保護者と、ほかの希望者で小学校へ登校練習に行きました。



優しい上級生と一緒に登校練習

西原校区には登校班はありませんが、学校が始まったら、しばらくは5、6年生が1年生を連れて登校します。

危険な場所をみんなで確かめながら、楽しく歩き、学校の遊具でもしばらく遊びました。一年生は初めての学校の遊具に興味津々。親子共に親睦が深まった時間となりました。



これから更に、子どもが主になって行事を運営できる様な子ども会にしていきたいですし、地域ぐるみで子ども達の成長を見守っていきたいですね。

保護者の皆様もたくさん参加していただき、協力していただきました。ありがとうございました。

事務局から

事務局長 白石和典

- ①お忙しい中に早速の活動報告ありがとうございました。R3年度初めての紹介です。年度初めに、子ども会のみんなが互いを知り合い、和やかになる会を企画されたこと、しかも、お知らせのポスターをつくったり、大きい式次第用紙を提示したりと、会員の方に活動が分かりやすい配慮をされていることが大変素晴らしいです。
- ②ポスター作りやゲームの内容の考え、遊具の組み立てなどを子どもたちが主になって行うなど、子どもの主体性を尊重する姿勢は、市子協の「子どもによる 子どものための 子ども会活動」の趣旨に合致し、子どもの成長にも大変大切なことです。
- ③写真等から子どもたちが楽しく活動できたこと、上級生の優しさなどがうかがえました。
- ④西原7町内子ども会の益々の発展と子どもたちの健やかな成長をお祈りいたします。